

「広南地区の防災対策について考えよう」

挑戦問題 『災害から守り隊参上』

本単元で育成する資質・能力

知識・技能 情報収集・判断 思考・表現 挑戦・探究 責任・使命 協力・協働 感謝・貢献

1 対象 第5学年1組 男子10名 女子8名 計18名

2 単元で目指す学びの姿

地域に起こりうる災害を知り、その災害から自分の身や地域を守る方策を考えるとともに、地域にも災害から身を守るために働いている人がいることを知り、自分たちにもできることを考え発信し、実践しようとする姿

<単元で児童と共有する学ぶ姿を見取る資質・能力のルーブリック>

資質・能力		評価	評価基準	
生き方や故里に関する知識・技能		S	広南地区の災害や防災の現状について理解し、地域を守るための方策を考え伝えることで、実現するための方法を実践しようとするができる。	
		A	広南地区の災害や防災の現状について理解し、地域を守るための方策を考える伝えることができる。	
		B	広南地区の災害や防災の現状について理解することができる。	
		C	広南地区の災害や防災の現状について理解することができない。	
実社会における横断的・総合的な問題解決の能力	情報収集判断	S	ゲストティーチャーの話を聞いたり、呉市のハザードマップを参考にしたりして、広南地区の危険な箇所を読み取り、防災のために考えたことをもとに、自分の考えを広げ深めることができる。	
		A	ゲストティーチャーの話を聞いたり、呉市のハザードマップを参考にしたりして、広南地区の危険な箇所を読み取り、防災のために必要なことを選んで、考えることができる。	
		B	ゲストティーチャーの話を聞いたり、呉市のハザードマップを参考にしたりして、広南地区の危険な箇所を読み取ることができる。	
		C	ゲストティーチャーの話を聞いたり、呉市のハザードマップを参考にしたりして、広南地区の危険な箇所を読み取ることができない。	
	思考表現	S	災害から地域を守るために、自分ができていることを考え、相手に伝えたいことをはっきりと分かりやすく表現することができる。	
		A	災害から地域を守るために、自分ができていることを考え、相手に伝えたいことをはっきりと表現することができる。	
		B	災害から地域を守るために、自分ができていることを考え、相手に伝えたいことを表現することができる。	
		C	災害から地域を守るために、自分ができていることを考え、相手に伝えたいことを表現することができない。	
実社会における横断的・総合的な問題解決に取り組む態度	学びに向かう力・人間性	挑戦探究	S	広南地区の防災活動について考えたことを実行することができる。
			A	広南地区の防災活動について考えたことを実行しようとするができる。
			B	広南地区の防災活動について考えたことを実行したいと思うことができる。
			C	広南地区の防災活動について考えたことを実行しようと思うことができない。
	責任使命	S	広南地区をよりよい地域にしていこうという意志をもち、将来にわたり、地域を守っていこうとすることができる。	
		A	広南地区をよりよい地域にしていこうという意志をもち、地域を守っていこうとすることができる。	
		B	広南地区をよりよい地域にしていこうという意志をもつことができる。	
		C	広南地区をよりよい地域にしていこうという意志をもつことができない。	

実社会における横断的・総合的な 問題解決に取り組む態度	学びに向かう力・人間性	協力 協働	S	グループで協力し助け合うことで、課題を解決しようとし、友達に対して解決のための提案をすることができる。
			A	グループで協力し助け合うことで、課題を解決しようとしている。
			B	グループで協力し助け合おうとしている。
			C	グループで協力し助け合うことができない。
	感謝 貢献	S	災害から身を守るために働いている人に感謝し、これから地域のために役立つと考え、自分の出来ることを探すことができる。	
		A	災害から身を守るために働いている人に感謝し、これから地域のために役立つと考え、自分の出来ることを探そうとしている。	
		B	災害から身を守るために働いている人に感謝し、これから地域のために役立つと考えている。	
		C	災害から身を守るために働いている人に感謝し、これから地域のために役立つと考えることができない。	

【評価方法】

児童には、上記の資質・能力のルーブリック（AとS基準）を適時示し、意欲を喚起させ、単元の最後の自己評価に教師の評価を加える。（授業観察，ワークシート）

3 単元設定の理由

本学級の児童は、広島地区の災害について、大変に悲惨で、災害を受けた人々がたくさんいることを朝会等で理解している。しかしながら、自分たちの住んでいる広南地区が、土砂災害警戒地区になっていることを知っている児童は少ない。ゆえに、広島地区の土砂災害が、対岸の火事であると考えている児童も多い。

また、呉市が災害ハザードマップを発信していたり、防災のための方策を行政で実施していたりすることも知っている児童は少ない。

本単元は、災害や防災について理解し、それを広島県や呉市、自分の地域のこととしてとらえ、自分たちができることを考え、発信し、実践することを目標に学習する。そのための、情報収集の方法や防災のための方策を考える。

本単元では、挑戦問題「災害から守り隊参上」を設定することで、児童の主体的に学ぶ意欲を高めるとともに、学習したことをもとに、災害対策や防災についての広南地区の課題を発信する力を付けていきたい。発信する際には、相手意識をもち、誰にどのように発信していくか考えられるように指導していきたい。地域のゲストティーチャーに来ていただき、過去の広南地区における災害の様子を話していただいたり、呉市のハザードマップを活用したりして、情報を得るようにしたい。

そのためには、算数科のグラフを読み取る力やグラフをかく力、社会科での「国土の環境を守る」の単元の学習を生かしながら指導していく必要があり、それぞれで学習したことを、どの学習場面で活用していくのか明確にし、適材適所で活用させていくようにしたい。

5 本単元の指導計画（全18時間）

学習活動	時数	・指導上の留意点 ★評価規準（評価方法） （○は「指導に生かすための評価」, ●は「記録するための評価」）
<p>課題の設定（1）</p> <p>・「広南地区の防災対策について知ろう。」</p> <p>挑戦問題 「災害から守り隊参上」</p> <p>・広南地区の自然について考える。 広南地区は、海や山に囲まれており、自然に恵まれている地域であることに気付く。 一方、山の中腹では土砂災害などが起こる可能性に気付く。</p>	1	<p>・ループリックを提示し、本単元で身に付ける資質・能力について確かめるようにする。</p> <p>★【挑戦・探究】 ○災害から地域を守るために、自分たちにできそうなことを考え、進んで挑戦しようとしている。（ワークシート）</p> <p>★【知識・技能】 ○広南地区の災害や防災の現状について理解することができる。（ワークシート）</p>
<p>情報収集（11）</p> <p>・広南地区の現状について知る。 広島県防災マップや呉地区防災マップより、広南地区は土砂災害や洪水災害・津波災害に注意しなければならない地域であることを理解する。</p> <p>・ゲストティーチャーの話を聞き、過去の災害や現状について知る。 過去の惨劇や災害が起こる原因について理解する。</p> <p>・防災のための手立てや町の防災に関する情報などをインターネットや図書館等を利用し、収集する。</p>	4 1 3	<p>・広島県や呉市の防災マップをもとに、広南地区の現状に気付かせるようにする。</p> <p>★【情報収集・判断】</p> <p>○ゲストティーチャーの話を聞いたり、呉地区防災マップを参考にしたりして、広南地区の危険な箇所を読み取り、どうしたらよいか考えることができる。（ワークシート）</p> <p>★【感謝・貢献】 ●地域の方が、安全に気を付けてくれていることに感謝することができる。（ワークシート）</p> <p>・防災について各地域の取り組みについて調べさせる。</p>
<p>・地域の人が防災のためにやっている対策などについてのアンケートを作成、実施し、地域の方の防災意識を把握する。（対象：家族・他学年児童の保護者）</p>	3	<p>・アンケートの項目や把握したいことを、グループで考えさせ、アンケートを作成させる。</p> <p>★【協力・協働】 ○グループで考えてアンケートを作成し、地域の方の防災意識を把握しようとするができる。（行動観察・アンケート用紙）</p>
<p>整理分析（2）</p> <p>・アンケートの結果を整理・分析し、地域の人の防災意識についてどのような課題があるのかを明らかにする。 アンケート結果を項目ごとにグラフで整理し、分析する。</p>	2	<p>・アンケート結果から、地域の防災に対する意識を分析し、グラフに表させる。</p> <p>★【情報収集・判断】 ○アンケート結果をもとに、整理分析することができる。（グラフ・ワークシート）</p>

<p>まとめ・創造・表現（２）</p> <p>・整理・分析したことをどのように伝えて、防災意識の向上につなげるかを考える。 誰にどのような方法で伝えるか、相手や目的に応じた効果的な方法を考える。</p>	<p>2 (本時2/2)</p>	<p>★【責任・使命】 ○広南地区をよりよい地域にしていこうという意志をもち、地域を守っていこうとすることができる。(ワークシート)</p> <p>★【思考・表現】 ○学んだことをもとに、自分ができることを考え、相手に伝えたいことをはっきりと表現することができる。(ワークシート)</p>
<p>実行・振り返り（２）</p> <p>・防災意識を高めるために、地域の人や他学年に発信する。</p>	<p>2</p>	<p>★【責任・使命】 ○広南地区をよりよい地域にしていこうという意志をもち、地域を守っていこうとすることができる。(ワークシート)</p>

6 本時の学習（16時間目／全18時間）

(1) 本時の目標

既習事項より、広南地区を災害から守るための方法を考え、どう発信していくかまとめることができる。

(2) 学習の流れ

学習活動	指導上の留意点 配慮を要する児童への支援（◆） 発問（○） 予想される児童の反応（┌┐┐┐┐┐）	評価規準 ★資質・能力 (評価方法)
<p>1 課題意識をもつ。</p> <p>2 本時のめあてを確認する。</p>	<p>挑戦問題「災害から守り隊参上」</p> <p>○この挑戦問題の意味は、どういうことでしたか。 ・挑戦問題について振り返り、アンケート結果や分析結果をもとに、考えさせるようにする。</p>	
<p>3 アンケート結果や分析結果より、地域の方の災害についての意識を考えさせ、対策を練る。</p>	<p>○アンケート結果やその分析から、地域の方の防災意識を高めるにはどうしたらよいか考えましょう。 ・グループで話し合いをする。 ・分析結果をもとにどうしたらよいか考えさせる。</p> <p>┌┐┐┐┐┐</p> <p>・あまり防災グッズを常備しているところはなかったなので、それを呼び掛けたいと思う。 ・避難場所がどこにあるか、地図で知らせたい。 ・現状を地域やほかの学年に伝えたいと思う。</p>	

<p>4 全体で交流する。</p> <p>5 決まったことをどう発信していくか話し合う。</p> <p>6 ゲストティーチャーの関さんのお話を聞く。</p> <p>7 本時の振り返りをする。</p>	<p>◆グループ内の意見を短冊に記入させる。</p> <p>○それでは、各グループで話し合ったことを理由と一緒に発表してください。</p> <p>・それぞれのグループで出た意見を、全体の中で交流する。</p> <p>◆短冊に記入させたものを発表させるようにする。</p> <p>・意見の中から、いくつかに絞る。</p> <div style="border: 2px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>・学習発表会で発表する。</p> <p>・避難訓練で発表する。</p> <p>・ポスターやハザードマップを作る。</p> </div> <p>○災害から身を守るために、この方法は本当に必要なのでしょうか。</p> <p>○君たちの考えたことについて、関さんの意見を聞きましょう。</p> <p>・次時に学習することや新たな課題について確認する。</p>	<p>★思考・表現</p> <p>ループリック (ワークシート)</p> <p>S 災害から地域を守るために、自分ができることを考え、相手に伝えたいことをはっきりと分かりやすく表現することができる。</p> <p>A 災害から地域を守るために、自分ができることを考え、相手に伝えたいことをはっきりと表現することができる。</p> <p>B 災害から地域を守るために、自分ができることを考え、相手に伝えたいことを表現することができる。</p> <p>C 災害から地域を守るために、自分ができることを考え、相手に伝えたいことを表現することができない。</p>
---	---	---